

## 会議録

|         |  |
|---------|--|
| 会議の名称   | 西東京市公民館運営審議会 平成24年度第9回定例会 会議記録   |
| 開催日時    | 平成24年12月19日（水曜日） 午後6時30分から7時30分まで  |
| 開催場所    | 田無公民館 第二学習室  |
| 出席者     | 委員：大島眞之、千葉佳子、畠山昭裕、須磨田純子、馬場真由美、加藤真理、渡辺文子、福島憲子、中曽根聡、西原みどり、新藤浩伸<br>職員：相原館長、大平主幹、川口館長補佐、小笠原分館長、長谷部分館長、平井分館長、石川分館長<br>傍聴者：3名  |
| 欠席者     | 委員：上田悟司、野澤幸美、萩原健次郎   |
| 議題      | 1.平成24年度第8回定例会の記録について<br>2.報告事項<br>(1) 行政報告<br>(2) 公民館だより編集室報告<br>(3) 都公連委員部会運営委員会報告<br>(4) 第50回東京都公民館大会について<br>3.事業計画書・事業報告書について<br>4.事務連絡及び情報交換  |
| 会議資料の名称 | (1) 平成24年度西東京市公民館運営審議会第8回定例会の開催について（通知）<br>(2) 平成24年度第8回定例会会議録<br>(3) 平成24年度公民館主催事業計画書 3件<br>1 マクロビオティック講座「体に優しいスイーツ作り」（芝久保）<br>2 ロボットを作ろう（保谷駅前）<br>3 子ども文化体験講座 みんなで大正琴を弾いてみよう（ひばりが丘）<br>(4) 平成24年度公民館主催事業報告書 7件<br>1 谷っ戸子やってみ隊「キツネ君人形を作って遊ぼう」（谷戸）<br>2 エコで簡単！手作りドレスリング（谷戸）<br>3 古典講座「暮らしに生きる陰陽五行」（芝久保）<br>4 平和を考える講座 現代的課題から平和を考える（芝久保）<br>5 高齢化社会における知っておきたい法知識（柳沢）<br>6 芸術・文化講座1 美術（谷戸）<br>7 「絆の時代」の道德の話をしよう（ひばりが丘） |
| 記録方法    | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録   |
| 傍聴者     | <input type="checkbox"/> 有り（人） 無し  |
| 会議内容    |  |
| 議事      | 1.平成24年度第8回定例会の記録について（承認）<br><br>2.報告事項<br>(1) 行政報告<br>○事務局：<br>前回会議でお話した12月定例議会の陳情は不採択となった。<br><br><u>25年度の当初予算要求について</u><br>○事務局：<br>公民館専門員報酬、18人から20人～2人増で予算要求している。柳沢の公用車が古くなっているため、低公害車を予算要求している。施設老朽化に伴い、谷戸はトイレ・床改修工事、芝久保はエレベーターの取替工事を予算要求している。事業費については前年度当初要求額と同様の額を要求している。  |

○委員：

2名増とは。

○事務局：

保谷駅前の職員1名減に伴い、専門員2名を要求している。

○委員：

柳沢が田無と芝久保のフォローするため、1名増となっているのであれば、保谷駅前やひばり、谷戸が分館長1名であと専門員であれば、柳沢でフォローするための職員増が必要ではないか。専門員の能力を引き出すのも分館長に求められており、役割が大きくなると思う。分館長にかかる重みを考えていただきたい。リーダーがしっかりしないといくら専門員がしっかりしていても活かさない。2館でうまくいっても5館でうまくいくとは限らない。

○事務局：

公民館全体でフォローしていく。

○委員：

今のご意見はとても大事なことなので、新しい館長へ引継ぎをよろしくお願いします。

## (2) 公民館だより編集室報告

○事務局：

詳細は添付の報告書のとおり。

### 主な意見

- ・だよりの文字色は何色がいいのか。弱視の人にもみやすい色とは。
- ・黒では寂しい感じがする。紺色もいいが今後検討していく。
- ・実際にそういう人からの意見を聞いてみてはどうか。

## (3) 都公連委員部会運営委員会報告等

- ・12月17日に国立市で委員部会に出席した。第3回研修会が来年2月17日に国立市で開催される。内容は厳しい財政状況のための公民館運営について、有料化、無料化の問題をふまえて、シンポジウム形式で行う。
- ・関ブロについて、来年は新潟、26年度は埼玉、27年度は東京で開催する。

## (4) 第50回東京都公民館大会報告

- ・午前中の全大会に参加したが、全員メモをとって非常に熱心だと感じた。石井山先生は切実な状況を伝えられて感銘を受けた。
- ・堺市のコミュニティについて、子育ての中から絆が生まれて地域を支えてきたことに感銘を受けた。
- ・講師の先生が60回見たという「生きる」という映画を先生の話を取り返りながら、自分でも借りてみた。先生の言わんとしていることがなんとなくわかるような気がする。
- ・被災者の気持ちをしゃべらせるというのが良かった。午後の部は「ふるさと」の歌が出てきたのはサプライズで良かった。
- ・芝久保の事例報告は、西東京全体の公民館としてみてくれて、これだけ長い月日をかけて作り上げてきた、公民館と地域の力、地域のつながりについての話で、語り口もわかりやすく良かった。
- ・社会教育のとても分かりやすい話で、自分のなかにすんなり入ってきた。芝久保の地域に限らないと思うが、公民館で活動している、公民館に子どもを預けて学んできた人たちの現在の活動を思い描きながら、これが本当の社会教育で、今も続けられているんだなと思いながら講師の話しを聞いた。

## 3. 事業計画書・報告書について

### (1) 事業計画書について

#### マクロビオティック講座（芝久保）

○委員：

他施設と連携し講座内容の幅を広げるとあるが、この、他施設との連携はいいと思う。

#### ロボットを作ろう（保谷駅前）

○委員：

とても興味深い講座である。これをやってみてよかったら、他の館でもやってもらいたい。芝久保公民館ロビーでは子ども達が、席がないくらい盛り上がった講座があった。他の館でも、子ども達が集えるような講座をしてほしい。物のしくみを知ることは大事だ。

#### 子ども文化体験講座 みんなで大正琴を弾いてみよう（ひばりが丘）

○委員：

今までの公民館で活躍している方を活用していきながら、継続の考えで作っている講座なんで、サークルも活発化してくると思うし、より知られる機会も多くなると思う。

#### (2) 事業報告書について

#### 谷っ戸子やってみ隊「キツネ君人形を作って遊ぼう」（谷戸）

○委員：

副次的効果に、はさみが使えないとあるが、私は驚いていない。鉛筆削りや包丁の使い方がわからない子が多いのを知っているから。このようなものを一括した講座、手短な道具の使い方みたいなものやってみてはどうか。検討してください。

○委員：

13人のうち8人のアンケートがのっているが、これだけ中身の濃い声わかる。1年生から6年生までの交流もあり、上級生が下級生の面倒をみたんだなという場面が想像できて嬉しくなった。

#### エコで簡単！手作りドレッシング（谷戸）

○委員：

目標達成度Dというのは、自己採点が厳しすぎる。Bくらいでもいいのではないかな。

○委員：

満足とまではいかないのですが辛くつけたのではないかな。

#### 平和を考える講座 現代的課題から平和を考える（芝久保）

○委員：

担当者の考え方では、中学生の参加を促しているが、実際にどのような告知、呼び込み、何か変わったことをしたのか。それなりの戦略があったと思うが。

○事務局：

担当者からは、市内中学、高校、大学（武蔵野大学）等に実際に赴き、ちらし、パンフレットを置かせていただいたと聞いているが、残念ながら実際中学生の参加者はいなかった。呼び込みの仕方を見直さなくてはならないと思う。他にどのような手立てがあるのか、担当者だけではなく、職員間で知恵を出し合っているところだ。

○委員：

ちらし、パンフレットだけでは来ないのは私もよくわかっているが、是非とも懲りずに継続して頑張ってもらいたい。

○委員：

こうしたいい講座は、アクセスしやすい場所で開催してほしい。

#### 芸術・文化講座1（谷戸）

○委員：

これも美術館という他の施設との連携していることは素晴らしい。公民館ではこんなことをやっていることがわかるのではないか。

○委員：

相当担当者は勉強していると思う講座だ。運営に関して、BGMを流したり、関連図書を用意したり、まさに公民館らしい講座だ。

○委員：

こうしたアンケートをこの講座だけではなく、全体的に是非活かしてもらいたい。参加者の生の声は受けた人の実感ですから。

○委員：

今後の方向性で、仲間作りまではいかなかったとあるが、こういう深く入れば入るほど、興味のある方はたくさんいると思う。たとえば、歴史散策とか実際に現地に行ってみるとか、ツアーみたいなものが必要と考える。

#### 「絆の時代」の道徳の話をしよう（ひばりが丘）

○委員：

これはこれですごく実のある講座だと思うが、今子ども達がどんな道徳の教科書を使い、どんな道徳の内容の授業を受けているか。そうしたところに視点をあてて、大人も学んでみるとか。道徳の地区公開講座というのは、地域に開かれているので、どなたが行ってもいいようになっているので、そういうこともアナウンスしながら、大人も子ども達の道徳観を考えて組み立ててみたらと思う。

#### 4. 事務連絡及び情報交換

○事務局：

4月30日で任期が切れる委員の皆さんと退職される館長との合同送別会の開催通知を送付させていただいておりますので、2月27日までに欠の連絡をいただきたい。

次回から、事業計画・報告書は事前に皆様にお渡ししてあるので、質問事項がありましたら事前に事務局の方へメモとしてお願いします。

会議がスムーズに進むと思いますのでご協力よろしくをお願いします。

第10回定例会 1月23日（水曜日） 午後6時30分 於：田無公民館 第二学習室